

# 4月 かんご だより

2021年4月号 看護部だより



2021年度  
熊本地域医療センター  
新入職員 ガイダンス



新しい仲間を迎え入れました。  
よろしくお願いいたします!

## 令和3年度 看護部目標

余力を残して先を読む

先読みの看護～

ひとつ屋根の下にいる患者さんを皆で見る

## 3本の矢の強靱化



「余力を残して先を読む」～ひとつ屋根の下にいる患者さんを皆で見る～は、前年度から継続して掲げることになりました。昨年度は新型コロナウイルスとの戦いの1年となりました。余力を残して「先を読む」戦略を展開していたことで、危機的状況に陥ってもポリバレンタナースの活躍やひとつ屋根の下の協働意識で乗り切ってきました。今年度も更なる「先読み」が求められていると判断しました。余力がなければ先が見えない、先が見えないから余力がない。いずれにしても、病院理念を具現化するためには「余力を生み出す」取り組みが必要です。そのためには、人材(財)“いつでも、どこでもリソースとなる看護師(ポリバレンタナース)”育成や業務リシャッフル、ウォーキングカンファレンスの精度を上げ、スムーズなバトンパスができるようにパワーアップしていきます。